

平成 28 年度事業計画書

(平成 28 年 2 月 1 日から平成 29 年 1 月 31 日まで)

①会員の研究発表会、学術講演会等の開催（定款第 4 条第 1 号）

- ・ 第 116 回日本外科学会定期学術集会を下記のとおり行う。

日時 平成 28 年 4 月 14 日～16 日

場所 大阪国際会議場/リーガロイヤルホテル大阪（大阪市）

参加予定者数 12,000 名 演題数 3,350 題

テーマ「新しい外科学の価値を創造する

：Innovation for Science, Technology, and Education in Surgery」

②機関誌、論文図書等の刊行（定款第 4 条第 2 号）

- ・ 内容をリニューアルした学会誌「日本外科学会雑誌」を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
平成 28 年 2 月 10 日	117	臨時増刊 2	39,000
平成 28 年 3 月 1 日	117	2	39,000
平成 28 年 5 月 1 日	117	3	39,000
平成 28 年 7 月 1 日	117	4	39,000
平成 28 年 9 月 1 日	117	5	39,000
平成 28 年 11 月 1 日	117	6	39,000
平成 29 年 1 月 1 日	118	1	会員の希望による
平成 29 年 1 月 15 日	118	臨時増刊 1	39,000

- ・ Official Journal「Surgery Today」およびオンライン・ファーストを下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数（電子ジャーナル発行分含む）
平成 28 年 2 月 1 日	46	2	40,000
平成 28 年 3 月 1 日	46	3	40,000
平成 28 年 4 月 1 日	46	4	40,000
平成 28 年 5 月 1 日	46	5	40,000
平成 28 年 6 月 1 日	46	6	40,000
平成 28 年 7 月 1 日	46	7	40,000
平成 28 年 8 月 1 日	46	8	40,000
平成 28 年 9 月 1 日	46	9	40,000
平成 28 年 10 月 1 日	46	10	40,000
平成 28 年 11 月 1 日	46	11	40,000
平成 28 年 12 月 1 日	46	12	40,000
平成 29 年 1 月 1 日	47	1	40,000

- ・ Case Report 誌「Surgical Case Reports」を下記のとおり電子ジャーナルとして発行する。

発行年月日	巻
平成 28 年 2 月 1 日	2
平成 28 年 3 月 1 日	2

平成 28 年 4 月 1 日	2
平成 28 年 5 月 1 日	2
平成 28 年 6 月 1 日	2
平成 28 年 7 月 1 日	2
平成 28 年 8 月 1 日	2
平成 28 年 9 月 1 日	2
平成 28 年 10 月 1 日	2
平成 28 年 11 月 1 日	2
平成 28 年 12 月 1 日	2
平成 29 年 1 月 1 日	3

- ・学会誌「日本外科学会雑誌」に“会員のための企画”として連載中の「医事訴訟事例から学ぶ」を書籍化し、発刊する。
- ・外科専門医予備試験の過去問題集を書籍化し、発刊する。

③内外の関係学術団体との連絡及び提携（定款第 4 条第 3 号）

- ・ German Surgical Society (GSS), American College of Surgeons (ACS), Society of University Surgeons (SUS) と学術交流を行い、若手外科医の交換発表などを行う。
- ・ Royal College of Surgeons England (RCS) と Joint Meeting を行う。
- ・ 日本医学会, 日本医学会連合, 日本医療機能評価機構, 日本女性外科医会, 禁煙推進学術ネットワークの活動に積極的に参画する。
- ・ 外科系 18 学会と外科関連学会協議会を組織して, 外科系の横断的な諸問題を協働で検討する。

④外科学に関する研究及び調査（定款第 4 条第 4 号）

- ・ 標準手術ビデオを 5 本作成して, ビデオライブラリーに収載する。

馬場 秀夫（熊本大学）

田口 智章（九州大学）

戸井 雅和（京都大学）

益田 宗孝（横浜市立大学）

吉野 一郎（千葉大学）

⑤外科専門医の育成と専門医制度の運用（定款第 4 条第 5 号）

- ・ 外科専門医制度に則り, 外科専門医を認定し, 指導医を選定し, 認定登録医を登録し, 指定施設と関連施設を指定する。
- ・ 認定医が外科専門医, もしくは認定登録医に移行できるための特別救済措置を講じる。
- ・ 日本専門医機構の委託を受けて, わが国の新しい専門医制度の構築のために, 「外科領域専門研修プログラム」を審査する。
- ・ 日本専門医機構に承認された「外科領域専門医更新基準」に従い, 外科専門医を日本専門医機構認定の専門医に移行させるための諸準備を行う。
- ・ 日本外傷診療研究機構, 日本 Acute Care Surgery 学会, 日本腹部救急医学会などの協力を得て, 専攻医の外傷の修練を強化する。

⑥研究の奨励と優秀な業績の表彰（定款第4条第6号）

- ・「外科研究の利益相反に関する指針」に則り，該当者から利益相反自己申告書を回収する。
- ・第16回臨床研究セミナーを下記のとおり行い，ホームページで動画配信する。
日時 平成28年4月16日
場所 大阪国際会議場（大阪市） 参加予定者数 500名
- ・第17回臨床研究セミナーを日本臨床外科学会と共催で下記のとおり行い，ホームページで動画配信する。
日時 平成28年11月中
場所 東京都内 参加予定者数 500名
- ・第23回研究奨励賞（Surgery Today Research Award）を表彰する（5名）。
- ・第116回定期学術集会のビデオ演題のうち，優秀な10演題をビデオライブラリーに収載して，制作補助費を支給する。
- ・「日本外科学会臨床研究助成」（JSS Clinical Investigation Project Award）の補助金を支給する（1名）。
- ・「若手外科医のための臨床研究助成」（JSS Young Researcher Award）の補助金を支給する（5名）。
- ・National Clinical Database（NCD）を活用した臨床研究の助成を検討すると共に，複数領域に跨るNCDデータを利活用した臨床研究を行う場合の調整窓口を務める。

⑦生涯学習活動の推進（定款第4条第7号）

- ・第89回卒後教育セミナーを下記のとおり行う。
日時 平成28年4月16日
場所 大阪国際会議場（大阪市） 参加予定者数 1,000名
テーマ「Basic Science と外科」
- ・第90回卒後教育セミナーを下記のとおり行う。
日時 平成28年11月中
場所 東京都内 参加予定者数 1,000名
テーマ「ガイドラインと外科」
- ・第24回生涯教育セミナーを下記のとおり行う。
テーマ「胃癌」
（北海道地区）
日時 平成29年1月7日
場所 北海道大学医学部フラテホール（札幌市） 参加予定者数 100名
（東北地区）
日時 平成28年9月10日
場所 山形テルサ（山形市） 参加予定者数 100名
（関東地区）
日時 平成28年9月24日
場所 新宿明治安田生命ホール（新宿区） 参加予定者数 100名
（中部地区）
日時 平成28年6月5日

場所 岡谷市民病院（岡谷市） 参加予定者数 100名
（近畿地区）

日時 平成28年5月14日

場所 大阪国際交流センター（大阪市） 参加予定者数 100名
（中国四国地区）

日時 平成28年9月2日

場所 アルファあなぶきホール（高松市） 参加予定者数 100名
（九州地区）

日時 平成28年5月14日

場所 ハウステンボスタワーシティ（佐世保市） 参加予定者数 100名

- ・若手外科医の手術を含めた診療能力向上のための「病院間医師交流による若手外科医師の教育プロジェクト」を行う。

⑧外科診療に関する情報や指針の提供（定款第4条第8号）

- ・National Clinical Database（NCD）に参加し，外科症例登録のデータベース事業に協力する。
- ・「臨床医学の教育研究における死体解剖のガイドライン（Guidelines for Cadaver Dissection in Education and Research of Clinical Medicine）」の運用を図る。

⑨国民に対する外科医療の情報提供の啓発（定款第4条第9号）

- ・広報活動として，第42回市民講座を下記のとおり行い，ホームページで動画配信する。
日時 平成28年4月16日
場所 リーガロイヤルホテル大阪（大阪市）
テーマ「君が外科医になる日」

⑩医療政策に関する建議（定款第4条第10号）

- ・外科系学会社会保険委員会連合（外保連）に参加し，外科技術料に関する適正な診療報酬についての調査収集と，その結果を元にした関係官庁などへの要望書提出に協力する。
- ・「医療事故調査・支援センター」（日本医療安全調査機構）の支援団体として，死因の調査分析事業に協力する。
- ・「学会認定・臨床輸血看護師制度協議会」に協力する。
- ・「特定行為に係る看護師の研修制度」を支援し，日本麻酔科学会と定期的に懇談する。
- ・日本女性外科医会と協働で，女性医師支援のアンケート調査を行う。
- ・医師の臨床研修制度の在り方について検討を行う。
- ・国立大学法人群馬大学の依頼を受けて，国立大学法人群馬大学医学部附属病院の腹腔鏡下肝切除術等の死亡事例に対する医学的・専門的な検証を行って，報告書を提出する。

⑪その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第11号）

- ・役員および代議員を選任する。